

ケイ素材料開発(株)

| | | | | | |
|------|---|--------|-------------|-----|--------|
| 本社住所 | 東京都小金井市中町 2-24-16 農工大・多摩小金井ベンチャーポート 304 号 | | | | |
| 代表者 | 白幡明彦 | 設立年月 | 2013 年 10 月 | 資本金 | 500 万円 |
| 経営理念 | ・ケイ素材料の開発を通じ、社会ニーズに迅速かつ的確に応え、お客様の事業拡大に貢献します。 ・法令を順守し、環境保全に努め、社会的責任を果たします。 ・人材と知見を大切にし、従業員に社会貢献の場を提供します。 | | | | |
| 業務分野 | ケイ素化学分野（ケイ素系化合物及び用途の開発） | | | | |
| 連絡先 | 042-316-7268 | HPアドレス | 未設定 | | |

事業内容のご紹介

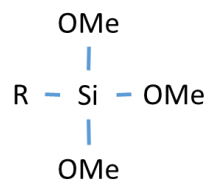
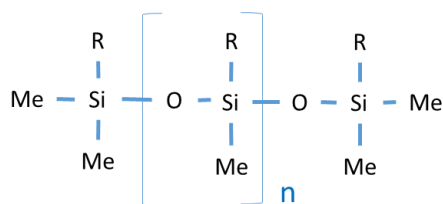
ケイ素材料とは、ケイ素（Si 原子）を含む化合物の一般名称です。シラン、シリコーン、シリカ、シリコーン有機材料等、化学組成と形態によりいろいろな素材があり、それぞれユニークな特性を持っています。ケイ素材料開発(株)は其中でもケイ素系有機化合物に特化し、お客様の主として先端素材に機能を付加する中間体を開発・供給します。

(主な事業内容)

- お客様の求める機能を実現する新規ケイ素材料の開発
ケイ素の特性や高い構造設計の自由度を生かした官能基の導入による機能向上素材の提案
お客様の素材製品の化学構造設計や最適化プロセスを促進するケイ素材料の試作・製造販売
- ケイ素材料の適切な使用方法に関する各種コンサルティング

会社のPR

ケイ素材料開発(株)のコアの経営資源は、ケイ素(Silicon)化合物の合成法、使用法および市場ノウハウです。ケイ素材料の特性を理解し、お客様の求める機能の発現に最適な材料を設計・試作・供給します。加えて化学品専門商社や学会やケイ素化学の有識者とのネットワークを活用した複合型ソリューション開発を行い、知的財産をベースに機能性材料メーカーにケイ素材料を使った新しい機能の付加を提案します。少量試作や最適化のための周辺材料の探索など、お客様の事業開発の初期に必要な、きめ細やかな対応をすることで事業化を促進します。



代表者のメッセージ

日本の素材産業は高機能化で発展し国際競争力を維持しています。ケイ素材料は高機能を付与する原材料・添加剤として重要な役割を果たしています。

この分野は、お客様毎にニーズが異なり、きめ細かな対応が必要です。また日本素材産業が競争力を維持するには、継続的にスペックを向上していく必要があります。

ケイ素材料開発(株)は培ってきたケイ素材料技術を活用し、お客様と連携しニーズを顕在化して日本素材産業の成長発展のエンジンである差別化製品開発に貢献します。